

令和6年7月31日
産業政策部
スタートアップ・経営支援課
課長 有須田遥華
055-223-1544 (内線 4650)

報道関係者各位

ベンチャーキャピタルと連携したスタートアップへの直接出資 令和6年度分 起業家向け説明会 8月6日、渋谷 QWS で開催

山梨県では、令和5年度に全国で初めて、ベンチャーキャピタルと連携しスタートアップへ直接出資する資金調達サポート事業を創設しました。

令和6年度分の説明会を令和6年8月6日(火)渋谷 QWS で開催し、資金調達サポート事業のほか、起業のポイントや実践的スキル、山梨で起業する魅力を紹介します。



STARTUP YAMANASHI

山梨県では、成長性の高いスタートアップの集積による新事業創出やスタートアップと県内企業との共創による新事業展開を図るため、起業・創業に向けた機運醸成から成長支援まで切れ目のない施策を実施しています。

資金調達サポート事業はその一環として全国に先駆け令和5年度に創設したもので、昨年度は4社に出資しました。出資先からは「県から出資を受けることで信用が得られた」、「県内での事業展開にあたり県職員の手厚い伴走支援が受けられた」等、好評を得ています。

1 日時・場所等

日時: 令和6年8月6日(火) 17:30~20:00

場所: 渋谷 QWS CROSS PARK エリア

(東京都渋谷区渋谷 2-24-12 渋谷スクランブルスクエア 15階)

対象: 新たに企業を目指す方、山梨県で事業展開を図るスタートアップ企業

申込方法: 専用サイトより申し込み

参加申込及びイベント詳細はこちらから ⇒



2 内容

17:30~17:45 資金調達サポート事業とは(山梨県スタートアップ・経営支援課)

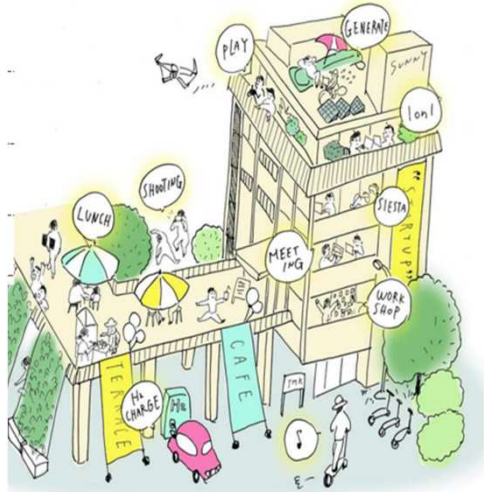
17:45~19:00 特別講演(株式会社イマジナ代表取締役社長 関野 吉記氏)

19:00~20:00 県出身の起業家等との個別相談・山梨県のスタートアップ施策の説明

【本件に関する報道関係者様のお問い合わせ先】
山梨県産業政策部スタートアップ・経営支援課 吉田
TEL: 055-223-1544 MAIL: yoshida-rfsp@pref.yamanashi.lg.jp

- アイデア検討から起業後の事業拡大に至るまで、ニーズや成長段階に応じて切れ目ない支援を提供
- 先端分野のスタートアップを県内に集積し、SUと県内企業とのオープンイノベーションを促進

アイデア 検討	ビジネスコンテスト	中高生の“起業家精神”の修得、起業志望者の事業計画作成やマッチング等を支援するためのビジネスコンテストを、起業支援団体等と連携して実施
起業志望 者の勧誘	革新的スタートアップ・ プロモート事業	本県における起業を創出するため、起業を志す優秀な学生や社会人が集まる渋谷の共創拠点「QWS」で、起業支援団体や起業家が勧誘活動を行う
起業支援	地域課題解決型起業支援金	地域課題解決のためのビジネスプランで起業する者に、支援金（最大200万円）を交付するほか、起業支援の専門家が事業の伴走支援を行う
事業展開	革新的スタートアップとの 共創促進事業	多くのスタートアップが参加する民間事業者のプラットフォームを活用したオープンイノベーションプログラムを実施し、県内企業とスタートアップとの共創支援
資金調達	資金調達サポート事業	認定VC等が投資したスタートアップに、新株予約権と引き換えに県から投資するとともに、VCとの連携を構築しリスクマネーの流入を促す
実証実験	リニア実証実験サポート事業	本県をフィールドに行う実証実験をフルサポート（補助上限額750万円 補助率3/4）
成長加速	アクセラレーションプログラム事業	専属のメンターによる伴走支援により、事業成長を加速化するとともに、県が県内企業とのマッチングを仲介支援し、県内での事業定着を図る
支援拠点	スタートアップ支援拠点の 整備	スタートアップの誘致・定着、創出を促進するため、スタートアップの事業拡大と県内企業とのイノベーションを支援する拠点を整備（R7供用開始予定）
	プレスタジオ事業	支援拠点の円滑な稼働に向け、ターゲットとする領域の選定やスタートアップのコミュニティ創出、拠点の内装デザイン選定、カフェのコンサル委託等を行う
	支援拠点整備工事	支援拠点の整備工事を行う



山梨県は、スタートアップについて、地域や経済の成長を遂げるための最良のパートナーと考えています。志ある方に本県を選んでいただき、ともに成長できるよう、スタートアップを全力で支援します。令和5年度から、スタートアップの資金調達を支援するため、VCと連携して出資する全国初の事業を実施しています。

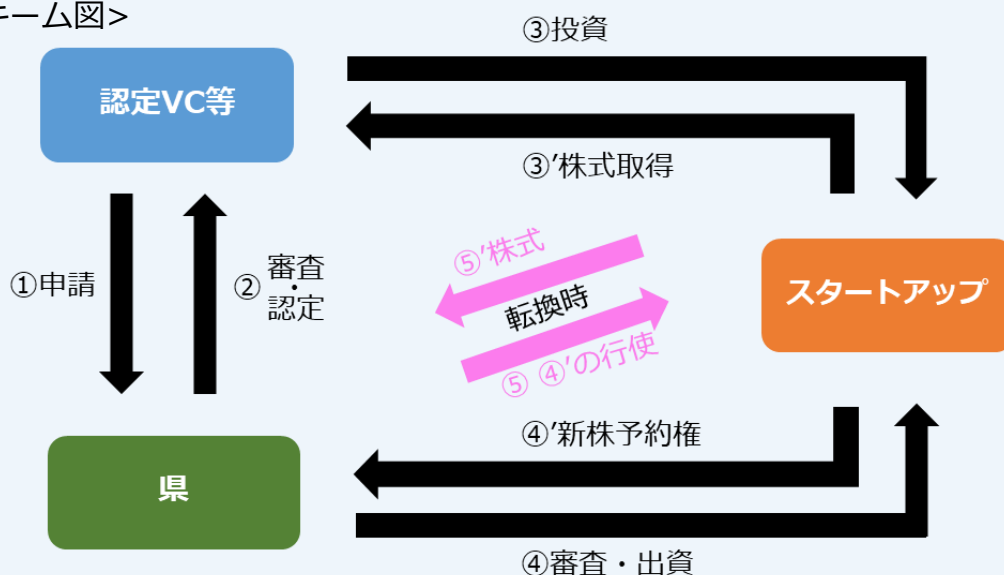
1 事業の目的

- ベンチャーキャピタル（VC）等との連携体制の構築
- スタートアップ（SU）の資金調達の支援
- 県内スタートアップへの投資の流れの創出

2 事業の概要

- 県と協調して出資するVC等を公募し、審査を経て「認定VC等」として認定
 - 認定VC等から出資を受けている（又は受ける予定の）スタートアップを公募
 - 審査により採択されたスタートアップに対して、認定VC等の投資額と同額の範囲内（最大2千万円）で、コンバーティブル・エクイティ（※）により出資
- （※）一定額以上の資金調達時に株式に転換できる権利が付された有償発行の新株予約権。日本における投資契約の標準フォーマット「J-KISS」を使用。
J-KISSの詳細は、<https://coralcap.co/j-kiss/>（Coral CapitalのHP）を参照。
- 出資したスタートアップが成長し新株予約権が株式に転換されたときは、県は保有する株式を早期にVC等へ売却することがあります

<事業スキーム図>



【事業説明会のご案内】

8月6日（火）17:30～20:00

渋谷QWS

東京都渋谷区渋谷2-24-12 渋谷スクランブルスクエア15F

<https://x.gd/oUDvS>

詳細・お申し込み



3 出資先への支援

出資したスタートアップについては、他の様々な県の支援事業へと接続し、県内企業等とのマッチングを図ることなどを通じて、県がその事業定着・拡大をフルサポート

- 販路開拓の支援
- 県内企業との協業やマッチングの支援
- 県の関係部署や研究機関の紹介
- 県の補助事業や融資制度の紹介
- 県内で活動する支援団体の紹介
- 実証実験のためのフィールドの提供
- スタートアップ支援拠点（R7開業）による支援

4 令和6年度 公募要件の概要・スケジュール

○公募要件の概要

	項目	本事業での設定
VCの条件	投資・支援機能	SUへの投資機能を有し、SUの事業化支援機能を有する法人であること
	拠点・スタッフ	日本国内においてSUの事業化等を支援する拠点を有し常駐スタッフを配置していること
	投資手段	投資手段としてファンドを活用する場合、ゼネラル・パートナー（GP）であること
	投資先の持株比率	県との協調投資先に対する持株比率が原則50%未満であること
	山梨県への貢献	山梨県の経済やスタートアップエコシステムの発展に協力・貢献すること
SUの条件	創業年数	創業5年以内（ただし、県内に事業所を有する場合はこの限りではない）
	県内事業所の有無	「県内に事業所を開設する」又は「山梨県で継続的に事業を実施する」（予定である）こと
	対象テーマ	次世代エネルギー、健康・医療、半導体、ロボット、次世代モビリティ、スマート農業、防災、その他県経済への波及効果が大きいと考えられる分野（事前に県に相談要）
	認定VC等からの投資	以下の間に認定VCから投資を受けていること 第1回公募：令和6年1月1日～令和6年11月29日 第2回公募：令和6年4月1日～令和7年2月28日
出資契約	様式・条件	J-KISSを使用。各種契約条件については、J-KISSの標準条件をベースに協議し確定する

○スケジュール（予定） ※SUの第1回の募集結果次第では、第2回の募集は行わない可能性があります。

SUの公募：第1回 7月1日～8月30日 第2回 10月1日～11月29日

SUの審査：第1回 9月11日 第2回 12月10日

県の出資：第1回 10月～12月 第2回 令和7年1月～3月

【事業の詳細・問い合わせ先】

山梨県産業政策部 スタートアップ・経営支援課
スタートアップ支援担当 TEL 055-223-1544

<https://www.pref.yamanashi.jp/startup/sogyo/shikinsupport.html>

